

「応用数学問題集」6章正誤表 (2023年7月5日)

第1刷の正誤表

頁	場所	誤	正
p.99	5 の表の階級の表現	12 ～ 13	12 以上 13 未満
p.101	例題 6.2 の表の階級の表現	45 ～ 50	45 以上 50 未満
p.112	下から 4 行目	X の確率分布を平均 m , 標準偏差 σ のポアソン分布といい,	X の確率分布をポアソン分布といい, (「平均 m , 標準偏差 σ 」を削除)
p.164	5 (下から 1 行目)	$Me = 14.79$	$Me = 14.5$ または $Me = 14.86$ (度数分布表から中央値を求める考え方はいくつかある. 中央値の属する階級の階級値で答える場合は 14.5 となる. 階級内でデータが等間隔に分布していると仮定した場合は 14 以上 15 未満の階級を 7 等分してその 6 番目と 7 番目の境界にあたる値 $14 + 6/7 = 14.86$ となる. 後者の方がより現実に近いと考えられる)
p.165	9 (4) (下から 4 行目)	$y = 1.130x - 0.4419$	$x = 0.8985y + 0.3970$ (これを書き変えると $y = 1.130x - 0.4419$ となるが (3) の答との違いに注意)